

SHIZUOKA

手をつなぐ

Vol.36

Published on
February 10th, 2025

- 02 静岡県手をつなぐ育成会 小出会長挨拶
- 03 全国手をつなぐ育成会 佐々木会長挨拶、2024年度年間活動
- 04 育成会の視点から防災を考える（能登半島地震）
- 05 （熱海市、静岡市清水区）
- 06 県内育成会活動（職業自立啓発セミナー・児童部会・就労支援部会）
- 07 保険制度
- 08 各育成会から一言



会長挨拶



静岡県手をつなぐ育成会
会長 小出隆司

の静岡県の皆様へ
の原動力となることを
の思いを込めて
の心を込めて
の力をこめて
の力をこめて
の力をこめて
の力をこめて
の力をこめて
の力をこめて

ては、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災

へ逃げ延び、命を守る
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災

選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み
選挙への本人参加の取り組み

育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について

は、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災

育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について
育成会活動の役割について

と、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災



と、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災
に、今年度の防災

け募し制 まわの被ら全「全規 しよこ人あ方組し関行てまさ取 すた全皆
 しりた定そした職災義国東育模近ていとひるのんて誌っ防しいり今。だ国様静
 て、場しのたり員地援の金会本で害、まと自り家験い国手いのがいみ、き育、岡
 き被合、後。支のに金を員大はが日すな治が族をるがをま具、うに全、成こ県
 ま災、国、援皆育を員大はが日すな治が族をるがをま具、うに全、あ会ん手
 し者皆が「義行に会る関災平こで をにり抱しと害なんのは依い育 が活ちつ
 たの様激援っ、関こ係」成っは 定期きんた知被つ」し取全を書会 がと動はな
 °方か甚援て1係とのの3い様 的かだ皆的災いの特し組連たて防 にごご日育
 またら災金規いた以事加皆に、のすな 掲たよん害れ取集、みとたく災 い力る会
 `に援に定」お金指を きに所、か、 °大 載らい一のたりと機はしきだの まいはの



全国手をつなぐ育成会
 会長 佐々木桃子

すよ地で層状障の し育液に口 たたため外が議し局も日震 認るさ災 すの関局 しと口 、「の被害
 °り域すな況害取災て成等はナま °るら、に、会まをににが昨をたんさ事 °調係に現ましに手資災支
 `のかどもり害き会を、ウた °と、今避会のし訪、久起年しめれ務 査では地してつを金地援
 少事ら地様あ組にま関感マイ、 い現後難員方た問被保顧り、い時難いの し会義都 °み、な作直金
 ず、ご事でごはすたのしくス2020 こに接れ皆現そ、3 元た間さる皆 て員援道 立年ぐる接規
 つご家情す本様る °事た、感 に行支た様地の被県、1日だをれこさ いさ金府 て額」た支
 違家庭も °人々全 業会防染スル、 にくき援方もに後災の状育村常務と 17日、半島す否も会も い被届成 会
 う庭で違地、で国 所員護症来 い、をも市赴、状育村常務と 17日、半島す否も会も い被届成 会
 とののい形ごす各 にの服のの した支求あ町き事況成務と 17日、半島す否も会も い被届成 会
 思状備まや家 °自 お皆、拡新 しまにらたやし所確事と 17日、半島す否も会も い被届成 会
 い況えす活族ま治 届様消大 したにらたやし所確事と 17日、半島す否も会も い被届成 会
 まには °断のた体 けや毒時コ し当れた県た協認 したにらたやし所確事と 17日、半島す否も会も い被届成 会

いて要 思周施福 かもどを用個計 要イ地すも計名 おけ大の日らでかかたそれと
 っいなぜい知設社さ °必各盛計別画よで夕域 °自画簿まくあ事会ごなつらけ備れもいよ
 てく防ひますや避ら °要育り画支をりしイで水治「」の対象者やや作成も「マ
 欲、災、する学難に °の会む定計る効う。イ避発よ者やや作成も「マ
 しそ対そ °こ校所、 °ででよ時画た性 °ン「行すての動可画能性ち
 いん策れ °とは協会 °は働うにやめのの動可画能性ち
 となをぞ °も、定員 °なき働災サ、るの動可画能性ち
 願地皆れ °切こ結ん °でけか時ビ自個 °の動可画能性ち
 っ域さの °あので向 °しるけのス治別 °の動可画能性ち
 てをん地 °あので向 °しるけのス治別 °の動可画能性ち
 い作で域 °あので向 °しるけのス治別 °の動可画能性ち
 まっ考に °るかいけ °よこる支等体避 °の動可画能性ち
 すてえ °とをる、 °うとな援利に難 °の動可画能性ち



2024年度県育成会の動き 活動の詳細はホームページに掲載 <http://www.iku-fukushi.jp/index.html>

9月	8月	7月	6月	5月	2024年4月
7日(土) 知的障害者職業自立啓発セミナー 12日(水) 第1回就労支援部会 28日(土) 第56回東海北陸大会・岐阜大会			22日(土) 午前：市町手をつなぐ育成会代表者等会議、午後：第65回県育成会大会	17日(金) 第1回理事会・評議員会	県社協助成金実績報告書提出 18日(木) 第1回常任理事会 24日(水) 監事監査
3月	2月	2025年1月	12月	11月	10月
19日(水) 第2回理事会・評議員会		18日(土) 知的障害者相談員等研修会	5日(木) ~9日(月) 第33回愛護ギャラリー展	15日(金) 第37回静岡オレンジマラソン大会	3日(木) 第2回常任理事会 12日(土) ~13日(日) 第10回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会秋田大会

育成会の視点から 防災を考える

本特集では、実際に災害発生時、被災者の方々に、被災後の生活支援や、防災意識の向上などについて、お話を伺います。

- 能登半島地震・豪雨災害
令和6年1月1日
- 令和6年9月21日～23日
熱海市伊豆山土石流災害
- 令和3年7月3日
静岡市清水区台風15号
水害
- 令和4年9月23～24日



準備が得られると幸いです。今後の

能登半島地震

石川県の被災状況について、被災者の声や、支援活動の様子などを紹介します。

石川県の被害状況について

石川県の被災状況について、被災者の声や、支援活動の様子などを紹介します。

被災者の声や、支援活動の様子などを紹介します。

育成会が発災時に取り組むべきこと

育成会が発災時に取り組むべきことについて、具体的な取り組みを紹介します。



グループホームの有用性

グループホームの有用性について、具体的な取り組みを紹介します。

メッセージ

防災の最後の砦は、隣人と、防災訓練に本人を連れていくことが大切。私達が取り組む「誰もが助け合える共生社会」の目標にもつながる。

(石川県手をつなぐ育成会
会長 藤井優)

上記は、手をつなぐ育成会 東海北陸大会(岐阜大会)シンポジウム(令和6年9月28日)及び静岡県手をつなぐ育成会 東部地区連合会(令和6年10月29日)の講演内容から抜粋



第32回知的障害者職業自立啓発セミナー

職業「年県うた
 した9手想い障
 立7つをい、が
 啓日な実域の
 発岡育すある
 セ「で総合はめし
 ミ知研、にたが
 ナ的修令、い、働
 を障所和静と働
 催害者 6岡いき
 した。立啓発セ
 今回は、困、自
 方には、の、抱
 重要す々の、の
 視るての、の
 一人さとの、の
 たられ共自日常
 してに己常思
 、「の生る思
 暮る意希望や社
 のら昨思望や社
 支す今決や社
 知援こに定願会がす

票を体験すること
 今回の自立する
 本人たちの自立
 定人の大切さ
 多くと共に学ぶ
 とるに、自覚を促
 りの社会参加を促
 浜松市浜北手をつなぐ育成会
 会長 伊藤基久

セミナー参加者の声

僕らは、勉強したい
 話を聞いて勉強したい
 僕らの1票が大切
 伊藤貴教

今日模擬選挙は、何の
 行なうことができるか
 赤堀伶



児童部会

今年度、児童委員の
 部会は、各委員の
 明が、各委員の
 や質、各委員の
 だ、学、大、心、の
 直接話をする、大、心、の
 抱え、大、心、の
 し、大、心、の

知識、技能、コミュニケーション能力
 小野保代

就労支援部会

令和7年第1回
 心と体の健康
 心と体の健康

交換、交流、集まり、活動、参加、体験、学習、就業、生活、自立、社会参加

知識、技能、コミュニケーション能力、生活、自立、社会参加

令和6年度、児童部会、就労支援部会、心と体の健康

障害のある本人とその生活を支える家族を守る保険制度

◆生活サポート総合補償制度◆ <https://zensapo.jp/>

一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会は、2006年11月に、知的障がい児者・自閉症児者とその家族の生活上での安心と福祉の増進に寄与することを目的として設立されました。当会にご入会いただくと、病気やケガによる入院や賠償事故などを補償する「生活サポート総合補償制度」をご利用いただけます。「生活サポート総合補償制度」の特徴として、下記があげられます。①入院給付金は既往症やてんかんも補償、②個人賠償（本人のみ）は最高3億円まで補償、③入院時に保護者（介護人含む）の付添や介助が必要になった時、にちがくをお支払い、④虐待などの被害事故・逮捕・勾留に対応するための弁護士費用を補償、⑤就労中のトラブルも補償、⑥年齢にかかわらず、知的障がい児者、発達障がい児者（自閉症児者を含む）の方であれば加入可能、⑦24時間安心補償、⑧施設財物を壊してしまった時の修理費を補償。

なお、2025年4月1日から下記改定があります。

- ・個人賠償責任補償に「施設等管理下財物復旧費用を新設します。
日常生活において、被保険者（＝補償を受ける方）が施設の壁や窓ガラスなどの施設管理財物を損壊した場合に、法律上の損害賠償責任の有無を問わず、修理するために要する費用について年間50万円を限度にお支払いいたします。
- ・身寄りのない障害者の賠償事故を新たに補償対象とします。
被保険者に「施設等」を追加することにより、補償が可能になりました。
- ・加入者証記載の被保険者本人の事故のみが対象となります。
被保険者本人の親権者・配偶者・同居の親族・別居の既婚の子などが発生させた事故は、個人賠償責任補償の対象とはなりません。
- ・掛金（1年間）の変更をします。



■被保険者：知的障がい児者または発達障がい児者（自閉症児者を含む）

■問合せ先：ジェイアイシーセントラル(株)静岡営業所

TEL：0120-758-625

	補償プランA	補償プランB	補償プランC
改定前	19,500円	25,200円	22,000円
改定後	24,270円	30,170円	26,960円

◆手をつなぐおたすけプラン◆ <http://zen-iku.jp>

当制度は一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です。本会の会員や障害のある本人を対象とする福利厚生事業である【おたすけプラン】は、主にご家族、支援者等の病気やケガに備える所得補償保険である【おたすけプラン・暮らし】、国民の2人に1人が患うとされている「がん」の補償に特化した【おたすけプラン・がん】、年齢に関係なく加入できて自転車の自賠責保険を兼ねることもできる【おたすけプラン・日ごろ】、認知症を中心とする要介護状態へ備える保険【おたすけプラン・介護】が用意されています。

- ・【暮らし】：被保険者（障害のある方のご家族、ご本人を支える支援者、一定の所得のある障害のある方）が病気やケガで働けなくなった時、収入をサポート。
- ・【がん】：がん診断、入院、手術、治療、先進医療等の保険金が受け取れます。
- ・【日ごろ】：傷害総合保険、特定感染症危険補償特約、個人賠償責任補償特約のセットプラン。
- ・【介護】：介護が必要になった時に大切な子どもの負担を軽減するため介護一時金が受け取れる。

■加入対象者：各市町育成会の会員とその家族

■問合せ先：一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

TEL：03-5358-9274



◆ぜんちのあんしん保険◆ <https://www.z-kyosai.com/ansinhoken>

ぜんち共済株式会社は、長年にわたり、障害のある方のご家族・支援者様へ保険サービスを提供してまいりました。これからも、皆様にご満足いただくサービスを提供し続けると共に、より多くの障害を抱える方々をサポートして参ります。ぜんちのあんしん保険は、①1泊2日以上病気・ケガによる入院を保証、②個人賠償責任補償、③権利擁護費用保険の3大保障が特徴です。

■加入対象者：知的障害、発達障害（自閉症スペクトラム症、ADHDなど）、ダウン症、てんかんに当てはまる方とその家族、親族。身体障害のある方。精神障害のある方。

■問合せ先：ぜんち共済(株)

TEL：0120-322-150



各市町育成会が取り組んでいる防災対策又は取り組みたい防災対策

育成会名・記載者 防災に関するコメント	藤枝市・河原崎守也 成年後見人制度の講演会を実施。防災訓練は会員各家庭への参加促進。	富士市・金谷弥生 年2回の防災の勉強会で学んだ知識で自助努力。そして地域と人と繋がる。	伊東市・山本真由美 R6.12.19に能登半島地震で被災された方に来て頂き研修会を開催、今後は机上訓練ができればと思います。
浜松市浜北・伊藤基久 地域協働事業「浜北フォーラム」・「事業所説明会」の再開	焼津市・田村正志 水、トイレの備蓄。障害児者防災訓練の継続で、命を守る意識も継続！	富士宮市・高橋房恵 市内を7つの地区に分け、顔の見える助け合い。そしてつながろうラインで…	三島市・秋山裕子 地区を分けLINE活用、福祉避難所に直接避難を目指す！個別避難計画作成
掛川市・高木敏男 地域とつながるを大事にしていきたい。地域の防災訓練に参加することが第一歩。	静岡市清水・遠藤真理 災害は自分事。避難行動要支援者名簿、会グループLINE登録推進中！	小山町・臼井美喜子 地元の防災を学ぶ事。役場の防災担当との意見交換会を開催済み。	熱海市・城之内鈴子 非常食の試食会を開催し、未参加者にも配布。今後会員が望む内容をアンケートで調べ、対策を検討する。
御前崎市・水野正教 施設と連携し、安心できる避難場所確保を協議しています。	静岡市静岡・中村章次 仲間と一緒に地域の宿泊型避難訓練への参加、体験を呼びかける	裾野市・阿部征雄 福祉避難所を利用した災害時避難所開設・運営訓練を実施したい	清水町・高塚一夫 自然災害の恐ろしさを見聞し、福祉避難所の充実を痛感、町や社協等に働き掛けて行く
磐田市・高橋隆代 市の避難行動要支援者名簿登録ができる該当者を実情にあったものに改善したい	吉田町・藤田洋司 青年講座で毎年、様々な防災学習・体験を行っております。	沼津市・尾藤正弘 災害時に役立つ「携帯トイレ」の備蓄について情報提供しています。	下田市・土屋巳貴子 防災食の試食や、防災についての取り組み方を学ぶ場を作りたい。
菊川市・服部秀俊 防災訓練を自治会や民生委員に委ねて実施。メールグループに有事など配信・確認。	島田市・杉本斉 福祉避難所の公表と共に市内福祉避難所マップの作製。	函南町・佐藤則博 避難行動要支援者の避難計画を確認し、実際の行動を皆で考えたい。	長泉町・奥村亮子 パニック状態などの対策で、日頃から地域との関係性や理解を深める
袋井市・早川俊之 防災対策研修に取り組みたい。(自宅避難に備える準備とは)	牧之原市・間淵安恵 市の防災部会と協力し、年2回訓練や避難所体験に参加。今後防災宿泊体験をしたい。	松崎町・山本政弘 少人数であり、連絡・連携を密に対策していきたい。	伊豆市・水谷照美 民生委員さん方と楽しくゲーム・食事会をしてお互いを知って行こう！をやっています。
森町・藤原幹恵 障害に特化した「要支援者名簿、個別支援計画」での事前トライアージを要望	川根本町・後藤勝 防災訓練の時には指定避難所に行くように訓練。作業所には常にヘルメット、非常食等常備。	東伊豆町・平井正晴 毎年1回家庭訪問を行い、会員との関係作り	御殿場市・外山富士子 市危機管理課による講演会を開催し、防災トイレを配布。
浜松市・小出隆司 SNSを活用した会員安否確認と、各家庭に必要な備蓄品の準備促進	活動休止中；河津町・南伊豆町・西伊豆町・湖西市	伊豆の国市・室伏利男 会員の防災意識向上を。	



手をつなぐ

全育連機関紙「手をつなぐ」購読のご案内
 「手をつなぐ」の購読者は、全国手をつなぐ育成会連合会の賛助会員となります。
***購読料 年間3,900円**
 <購読希望の問い合わせ、申し込み先>
 静岡県手をつなぐ育成会事務局 (054) 254-5230 担当：鈴木

「手をつなぐ」は、知的障がいのある当事者（本人・家族）に関する教育・福祉・労働等の諸施策などの記事を中心に、編集・発行している機関紙です。当事者の事を念頭において、およそ50年近く、編集・発行してきました。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」のために役立つ情報誌です。

表紙：「手をつなぐ」の表紙は、知的障がいのある人の絵で飾ります。
 特集：毎月のトピックスや各地の活動・取り組みを紹介します。
 ふれあい交流通信：知的障がいのある人自身のページです。本人の活動や本人の声を紹介します。
 中央の動き：最新の国の動きを紹介します。
 各地の動き：各地の活動を紹介します。
 世界の動き：世界の知的障がい関係の情報を紹介します。国際育成会連盟やアジア地域のニュースを紹介します。

編集後記
 今号の作成は、防災をテーマに東部地区連合会が担当しました。
 編集委員：湯浅、山本、東方、尾藤、金谷、佐藤

発行：静岡県手をつなぐ育成会
 〒420-0856 静岡県静岡市葵区駿府町1-70
 静岡県総合福祉会館「シズウエル」3階
 TEL: 054-254-5230 FAX: 054-254-6396
 Email: s-ikuseikai@iku-fukushi.jp